

2019-20 年度 第 8 回戦略計画委員会

議事録

開催日時 2019 年 12 月 11 日 (水) 16 : 50 ~ 17 : 30
開催場所 焼肉 あわじ
議事録作成人 矢野 宗司

次 第

1. 開会挨拶 浅木 幸雄ガバナー
2. 出席者確認 浅木幸雄・高瀬英夫・吉岡博忠・村尾憲一郎・前川秀一・白井良夫・矢野宗司・丸尾研一・阪上栄樹・天羽公夫・好崎泰州・小西龍機

3. 協議事項

I 地区ビジョンについて

「中核的価値観」・「奉仕の実践」の順序を入れ替え、下記とする事が決定された。
私たちはロータリーの「奉仕の実践」・「中核的価値観」を推進し、自らの人間力を高め、活気にあふれ、魅力あるクラブを目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。

II 地区戦略計画について

文言について、一部訂正があり、下記とする事が決定された。

2680 地区戦略計画

- ① 会員増強 会員基盤の多様化を図り、地区全体の会員数を 3,000 人台に回復する。
- ② 奉仕の実践
 - ・クラブ奉仕 My ROTARY の登録率 75%以上を目標とし、ロータリーの IT 化を推進する。
 - ・職業奉仕 当地区の誇る職業奉仕の理念を継承し、発展させる。
 - ・社会奉仕 全クラブが地区補助金奉仕プロジェクトを実施するように推進する。
 - ・国際奉仕 毎年 5 クラブ以上がグローバル補助金人道的プロジェクト・VTT・グローバル補助金(奨学金)のいずれかを実施するように推進する。
 - ・青少年奉仕 青少年に関する 3 つのプログラム(インターアクト・RYLA・青少年交換)を積極的に推進し、ローターアクトとの連携を深め、次世代につなげる。
- ③ 研修 ロータリアンが中核的価値観を推進し、人間力を高める研修の充実、強化を図るよう努める。

- ④ ロータリー財団・米山奨学金の充実 地区運営方針に基づく寄付目標を達成するように推進する。

※地区スローガン並びに戦略計画については、地区大会の決議案としては上程しないことに決定した。

Ⅲ 地区冠名基金について

日本のロータリー100周年に対する地区の取り組みについて

- ・100周年を記念して、DDFから地区の冠名基金として25万ドルを目標に拠出することが決定された。なお、浅木年度で決定し、高瀬年度で資金を拠出することとし、地区大会の決議案として上程することとなった。

4. 報告事項

委員会の開催は今回が最後となり、今後、親睦のため定期的に懇親会を開くこととなった。

5. 総評

8回の委員会で、委員会としての初期の目的が達成された。委員の皆様に深く感謝します。

6. 閉会挨拶 高瀬 英夫ガバナーエレクト

議事録確認日	17 Dec. 2019
ガバナー署名	